

真の均等待遇めざし 全力でたたかおう！

—第7回定期全国大会を開催—



ひろしま

郵政産業労働者ユニオン
広島支部(広島郵便局内)
支部メールアドレス
piwu_hiroshima@yahoo.co.jp



郵政ユニオンは7月5～7日の3日間、第7回定期全国大会を東京で開催し、①非正規労働者の均等待遇と正社員化の実現②郵政労働者の生活と労働条件の改善③戦争法や共謀罪法の廃止など改憲の阻止④郵政公共サービスの維持・向上⑤組織の強化・拡大をめざし、新たな協力・共同の運動により勝ちとってきた前進面を発展させる方針を確立しました。

大会はまず、日巻中央執行委員長の「安倍政権が成立させた働き方改革を来年4月以降施行させないためのたたかいが重要になる。また、労契法20条のたたかいでは日本郵政グループ各社が18春闘回答で示した正社員の待遇を下げた非正規労働者との均等を図るなど、郵政労働者全体の処遇改善につながる回答を20条裁判勝利で跳ね返していこう」とあいさつしました。

続いて議事に入り、代議員から以下の意見が出されました。

○会社は11兆円という日本企業第3位の内部留保がある。十分に労働者に還元する財源はあるはずだ(四国)

○職場は3名欠員状態だ。保険商品だけでなく、自動車保険、ゆうパックなども目標額を設定されていて、いったい何を売ればいいのかわからなくなっている(東京)

○長澤運輸でも争った再雇用

の20条裁判。郵政でも再雇用になると同じ仕事をしながら給料は下げられる。裁判を視野に入れるべきでは(近畿)

○19春闘では会社は更なる手当カットを模索しているはずだ。職場から反対の運動をつくっていくことが重要だ(九州)

○増員要求も大切だが、現状なかなか人が増えない中、現在の人員で対応できるように時間指定の変更などサービスの見直しも必要ではないのか(中国)

その他、サービス残業や集荷サービス見直しの問題など厳しい職場実態が報告されました。

その後本部答弁を経て、議案すべてが採択され、大会を終了しました。

なお、本部執行委員の上関さんが今大会でおりられました。長い間の本部役員、本当にお疲れさまでした。

18春闘回答に対する抗議と 20条裁判の勝利に向けた特別決議

郵政ユニオンは、昨年9月14日の労契法20条東日本裁判で東京地裁、今年2月21日の西日本裁判の大阪地裁で5つの手当と休暇で勝利判決を勝ちとった。この勝利判決に基づき18春闘において20万人にも及ぶ非正規社員の処遇改善＝格差是正をかちとることを最大の要求課題としてたたかってきた。

郵政ユニオンの要求に対して、会社は「将来を見通した継続的な財源の確保」を理由に正社員の処遇を引き下げて、非正規社員の「処遇改善」を行うという提案を回答してきた。これは正社員との不合理な格差是正を求めた労契法20条を実質的に骨抜きにし、均等待遇の流れにもブレーキをかけ、“悪しき前例”として他企業にも悪影響を及ぼすものであり、有利な取扱いを受けている労働者の待遇を引き下げて対応することは許されないという「働き方改革」の本来の目的と趣旨にも逆行する。日本郵政、そして会社と一体となり不利益変更を受け入れた労働組合の社会的な責任は極めて重いものがある。

郵政ユニオンは、このような会社のやり方・手法を到底容認できない。これまで本社前集会、日本郵政株主総会での宣伝行動等で会社への強い抗議の意志を表明するとともに、春闘回答の提案に対して「撤回」を含めた要求書を提出し、均等待遇要求の実現をめざしたとりくみを継続している。

18春闘回答を見るならば、不合理な格差是正をめざす20条裁判の勝利がますます重要となっている。6月1日の最高裁判決で示された20条裁判における判断の枠組みは郵政の裁判にとってはまさに“追い風”になるものである。東日本裁判は8月2日に第4回控訴審（結審）が決まり、西日本裁判も7月25日に第1回控訴審が行われる。判決も近い。

第7回定期全国大会において、郵政ユニオンは20条裁判の勝利をめざし、組織の総力を結集して東西両控訴審裁判を全力でたたかい抜くことを決議する。

2018年7月7日 郵政産業労働者ユニオン 第7回定期全国大会

告 示

郵政産業労働者ユニオン広島支部規約第十六条に基づき下記のとおり、第3回支部定期大会を開催します。

記

日時：2018年7月29日（日）
9時00分～12時00分
場所：五月が丘公民館

2018年7月13日
郵政産業労働者ユニオン広島支部
支部長 増田 正文

公 示

2018年度（第3期）広島支部役員への立候補を下記の通り受け付けます。なお、定数の場合は信任投票を行います。

支部長 1名 副支部長 1名 書記長 1名
執行委員 若干名 会計監査 2名
締め切り 7月29日10:30まで

2018年7月13日
郵政産業労働者ユニオン広島支部
選挙管理委員長